

平成 25 年 5 月 27 日
高エネルギー加速器研究機構
日本原子力研究開発機構
東海研究開発センター

J-PARC ハドロン実験施設における作業者の被ばくについて

J-PARCハドロン実験施設における被ばくのおそれがある55名全員について、測定・評価が終了しました。このうち、22名（昨日までに報告した19名を含む。）は被ばくが認められず、33名（昨日までに報告した30名を含む。）について、被ばくが認められました。
なお、55名以外の測定希望者があった場合には、対応していきます。

個人の最大実効線量 1.7 mSv （2名）

別添参照

<問い合わせ先>

J-PARCセンター
広報セクション

坂元 眞一

TEL : 029-284-3587

FAX : 029-282-5996

日本原子力研究開発機構
東海研究開発センター

管理部 青木 寧

TEL : 029-282-5001

FAX : 029-282-6111

別添

当初発表しました表は分かりにくかったため、
要約した表に差し替えさせていただきました。

5月27日時点における集計

身分	人数	非検出	検出	実効線量 (mSv)	
				最小 (非検出は除く)	最大
KEK職員	15	4	11	0.1	1.0
JAEA職員・研究員	4	3	1		1.7
大学職員・研究員	2	0	2	0.1	1.5
その他研究機関職員・研究員	4	1	3	0.1	0.9
大学院生	21	10	11	0.1	1.7
外国人	6	2	4	0.1	1.0
業者	3	2	1		0.4
合計	55	22	33		

備考:外国人はすべて外国人の身分とした。